



今年のふりかえり

今年の1月に「今年の漢字」を発表しました。1年経ちました今回は、そのふりかえりをさせていただきます。



Merry Christmas!

目次

- ☆今年のふりかえり
- ☆クリニックからのお知らせ
 - ・栄養相談
 - ・もぐもぐ広場（離乳食教室）
 - ・休診のお知らせ
- ☆診療カレンダー
- ☆夜間や休日に熱が出た！どうする??
- ☆クリニックホスピタリティDaysに参加して参りました

『聴』

新年の抱負の振り返り!?ドキッ。
今年のテーマは「聴」でした。どこまで患者様やキャストの言葉を聴くことができたでしょうか？
まだまだ不十分なレベルですネ。西本願寺のお堂には「見真」という額が正面に飾ってありました。その人の真（本質）を見るように心がけてまいります！

ぽよぽよ先生



『先』

自分に出来ることを率先して頑張れた一年でした。何かを始めようとする時や、「こうするともっと良いのは？」と思った際にはベストを追求してきました。また、患者様との関わりでたくさんのパワーをいただき、私自身が笑顔になれました(^_^)

たくさ



『折』

今年もたくさんの折り紙作品で、保護者様やお子さまと作成秘話などで盛り上がりました。また、夏休みには折り紙教室も開催し、とても楽しい時間となりました。おりがみコラムもご覧になっていただきありがとうございました。

はた



『心』

お子さまや保護者様からのお話を、じっくりお聴きすることができるように努めました。引き続き、ホームケアのお手伝いができるよう頑張ります！

えだね



『声』

患者様の心配事、相談などを診察時に先生にスムーズにお話できるよう、声をおかけしたり行動するよう心がけました。ひとつでも多く相談できて、安心していただけただけの事があれば嬉しいです。

かどわき



『添』

お子さまの体重測定時などにいろいろなお話を聴き、不安なお母さんが笑顔になっていただけてよかったです。これからも皆さんの笑顔を引き出せるよう心がけます。

いしはら



『帰』

スマイルクリエイターとしての原点を振り返るチャンスいただきました。私のお志事は「あなたの笑顔が見たい！」という原動力ということに改めに気づきました。この気持ちを大切にこれからも寄り添えるよう行動します！

ふじはら



『安』

今年は笑顔でゆっくり丁寧に対応するよう心がけました。いつも患者様の笑顔でパワーをもらっています。これからも安心をお届けできる様に対応します。

しおの



クリニックからのお知らせ

栄養相談

2023年12月15日(金)
2024年 1月25日(木)
予約が必要ですので
キャストに声をおかけください。



もぐもぐ広場(離乳食教室)



2023年12月20日(水) 10:10~12:00
2024年 1月17日(水) 10:10~12:00

離乳食でお困りの方、管理栄養士伊藤孝子先生がお悩みを解決してまいります。予約が必要ですのでキャストまでお声をおかけ下さい。

年末年始 休診のお知らせ



2023年12月29日(金)
~2024年1月3日(水)



長期の休診となりますので、
定期受診等はお早め
お願いいたします。

診療カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2 午後休診
3	4	5	6 休診	7	8	9 午後休診
10	11	12	13 休診	14	15 栄養相談 (予約制)	16 午後休診
17	18	19	20 休診 もぐもぐ広場 (予約制)	21	22	23 午後休診
24	25	26	27 休診	28	29	30 ← 年末年始の休診

日	月	火	水	木	金	土
31	1 元旦	2	3	4	5	6 午後休診
→ 年末年始の休診						
7	8 成人の日	9	10 休診	11	12	13 午後休診
14	15	16	17 休診	18	19	20 午後休診
21	22	23	24 休診	25 もぐもぐ広場 (予約制)	26	27 午後休診
28	29	30	31 休診	1	2	3 栄養相談 (予約制)
4	5	6	7	8	9	10



夜間や休日に熱がでた! どうする??

これから、年末年始の長期のお休みがあります。
クリニックが休診の時に救急外来の受診を検討したり、自宅で看護する場合もあるかもしれません。
目安を知っているとあわてることも少なく、安心していただけると嬉しいです。

●冷やす?暖める?

発熱後まもなくは顔が青白く、手足が冷たく震えていることがあります。これを、「悪寒」と言います。
(けいれんではありません。)



このような時は、毛布などで暖めてあげてください。冷やすのは熱が上がりきった時です。

氷枕や保冷剤などで、頭や首、わきの下、もものつけ根を冷やしましょう。

本人が嫌がるようなときは、無理に冷やさなくても良いでしょう。

※熱さまシートや冷えピタなどは1歳未満の乳児は使用しないでください。口や鼻などの気道を塞ぎ、窒息事故が起こったことがあるからです。

●食事は?

熱が高いと食欲がなくなることがあります。消化の良い物を与えましょう。もしも全く食べられないようでしたら、水分補給を心がけてください。

お茶や水だけでは糖分塩分が入っていないので、低血糖や脱水になることがあります。経口補水液やジュース、スポーツ飲料などをこまめに飲ませてあげてください。



●解熱剤は使っているの?

以前に処方された解熱剤をお持ちの方は、体温が38.5℃以上でぐったりされている時や不機嫌が強い時には使用して良いでしょう。

6時間以上あければ追加で使用しても構いませんが1日3回までです。

ご本人以外に処方された解熱剤は、体重によって使用量が変わりますので、使用は避けてください。



●救急外来の受診してもいいの?

- ① 3か月未満で38℃以上の発熱。
 - ② 視線がおかしい、おかしい動作をする、ぐったりして眠りがち。
 - ③ 水分が全く飲めなく、おしっこの量が減っている様子がある。
 - ④ 初めてのけいれんをおこした。
 - ⑤ 5分以上のけいれんをおこした。
 - ⑥ けいれんを起こした後意識がもどらない。
- 以上一つでも当てはまる場合は急いで受診しましょう。



④⑤⑥の場合は救急車を呼んでも良いでしょう。

また、受診を悩む場合は #8000 で相談されても良いでしょう。

☆ネットで情報を知りたいときは

日本小児科学会 こどもの救急



クリニックホスピタリティDaysに参加して参りました

スマイルクリエイター藤原です。

11月3日に新大阪丸ビル別館で行われた「クリニックホスピタリティDays」に、特別講師として講演させていただきました。

約70人の医療従事者の前でお話するのは、生まれて初めの経験でかなり緊張して当日を迎えました。会場で、ぽよぽよクリニックキャスト全員から激励のサプライズもあり、そのおかげでなんとか落ち着きを取り戻しました。

テーマは「寄り添いの原動力」についてです。約20年、ぽよぽよクリニックで働かせていただいた経験を元に、「あなたの笑顔が見たい!」という寄り添いの原動力についてお話させていただきました。患者様に寄り添うことは初めから出来ていたわけではなく、たくさんの方に支えられて今の私やクリニックがあることに気づきました。このことを精一杯お伝えさせていただきました。



約45分という時間は一人で練習している時は長く感じましたが、本番は伝えたい想いがあふれて1分1秒が惜しかったです。講演が終わった時、たくさんの拍手で私の気持ちが十分に伝わったことを実感し、充実感で胸がいっぱいになりました。これからも寄り添いを大切にしながら、患者様と友達になる医療を実践して参ります。ありがとうございました。

